

生涯青春！地域を知ろう



山口県立大学の講師陣による講座です

期 間 平成22年6月12日(土)～8月21日(土) 13:30～15:00

会 場 下松中央公民館

	日 時	テーマ・講義内容	講 師
1	6月12日 (土) 13:30～ 15:00	大内氏の祖先伝承と妙見信仰 琳聖大使を祖先とする大内氏の主張と、下松にゆかりのある妙見信仰との関係についてお話しします。	国際文化学部 准教授 伊藤幸司
2	6月26日 (土) 13:30～ 15:00	地域資源を生かしたファッション ～異文化を理解し暮らしに生かす～ 地域の自然・文化芸術・人物を発掘し、創造、発信する方法を通じて人々と共感をもって地域を理解し愛着を持つことができます。同様に国際的に他地域と比較して異文化を理解することは、自文化を深く知ることに通じます。ファッションへの情熱は青春を生き続ける秘訣です。	国際文化学部 教授 水谷由美子
3	7月10日 (土) 13:30～ 15:00	やまぐちの文学 ～瀬戸内あちこち～ 瀬戸内海は海の廊下。古来実に様々な人たちが往来しました。万葉集をはじめ広く古典から近現代まで、色んな作品に登場します。人々はどうな思いや願いをこめて、海を眺め、山を仰いだのでしょうか。では下松の海は？山は？	山口県立大学名誉教授 中原中也記念館名誉館長 福田百合子
4	7月24日 (土) 13:30～ 15:00	長寿の克服 ～長生きは是か否か～ 高齢社会の進む日本。長寿が喜びから苦しみになるうとしています。人間は何故長生きする様になったのか。長生きには意味があるのか。長寿は克服しなければならない時代に入った今、私たちは、自分の人生観をチェンジすべき時期にきました。山口を終の住処とする時、どのような人生観を持つべきかを考えましょう。	共通教育機構 教授 小川雅広
5	8月7日 (土) 13:30～ 15:00	いろいろなものを上手に食べてイキイキ生活 生涯青春でいるためには、食事を楽しむことは大切です。暑い夏に負けない食事の工夫や、地域で取り組む食育の大切さについて、地産地消の視点から一緒に考えてみましょう。	看護栄養学部 准教授 水津久美子
6	8月21日 (土) 13:30～ 15:00	“生涯青春！”学ぶこと、役立つこと、生きること 今日、自分のためだけでなく、人に役立つ学びと実践が強く求められています。活力ある地域社会をつくるには、学びの縁から地域の縁へと、お互いに支えあう生涯現役のパワーが必要です。生涯学習の立場から実践を通してお話しします。	国際文化学部 教授 相原次男

受講料 2,000円 定員 50名(定員になり次第、締切りますのでお早めにお申込みください。)

申込方法 氏名・住所・電話番号を明記の上、電話・はがき・FAXでお申込みください。

受講通知 講座開始前までに各自へお知らせします。

締 切 平成22年6月1日(火)

申込・問合せ先 〒744-8585 下松市大手町 3-3-3

下松市教育委員会社会教育課 TEL 0833-45-1870 FAX 0833-45-1865

問 合 せ 先 山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門 TEL / FAX 083-928-3495

<主催 山口県立大学 共催 下松市教育委員会>